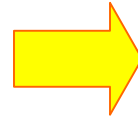


港湾行政の最近の 動向について

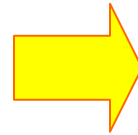
港湾施策の方向付け

1. 港湾法の改正



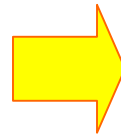
港湾の重点化と国と地方の役割の明確化、港湾相互間の連携の確保、環境保全の重視

2. 新世紀港湾 ビジョンの策定



港湾新生の道筋と未来のみなとづくりへのありかた

3. 港湾の基本方針 の変更



全国的な視点にたった港のグランドデザイン、港湾連携の方策等の明確化

新総合物流施策大綱のポイント

1. 目標

コストダウン

環境負荷の低減

2. 方向性のキーワード

国際競争力(国際物流拠点の機能強化 等)

社会的課題(地球温暖化問題への対応 等)

国民生活(既存インフラの耐震性向上 等)

都市再生プロジェクト

(対象テーマと港湾施策)

国際競争力のある世界都市の実現

(首都圏ハブ機能強化プロジェクト)

持続発展可能な社会の構築

(大都市圏総合リサイクル拠点構築プロジェクト)

災害に強い都市構造の形成

(首都圏臨海部・防災機能強化プロジェクト)

活力ある都市活動の確保

(首都圏臨海部ルネッサンス)

等

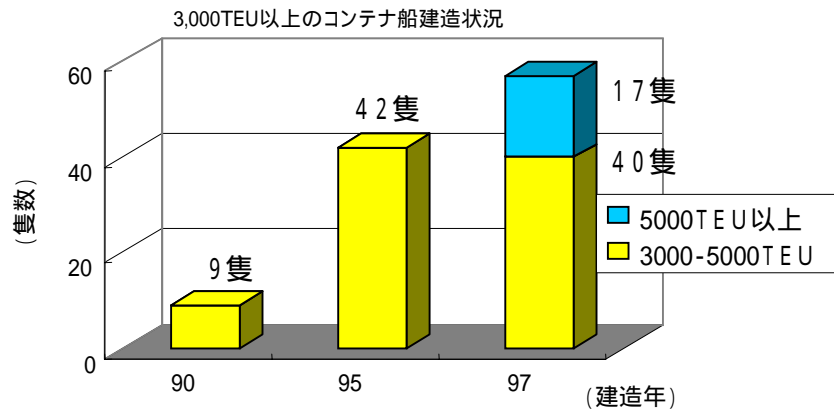
国際幹線航路及び中核・中核国際港湾における大水深コンテナターミナルの整備の必要性

中核国際港湾とは、東京湾、伊勢湾、大阪湾及び北部九州における港湾

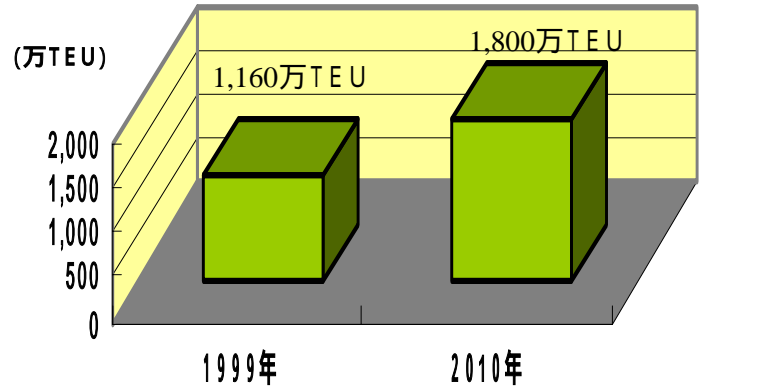
－ 港湾を取り巻く現況 －

国際海上物流の発展

コンテナ船の大型化が進展



国際海上コンテナ貨物の増大



注) TEUとは、20フィートコンテナ換算の個数

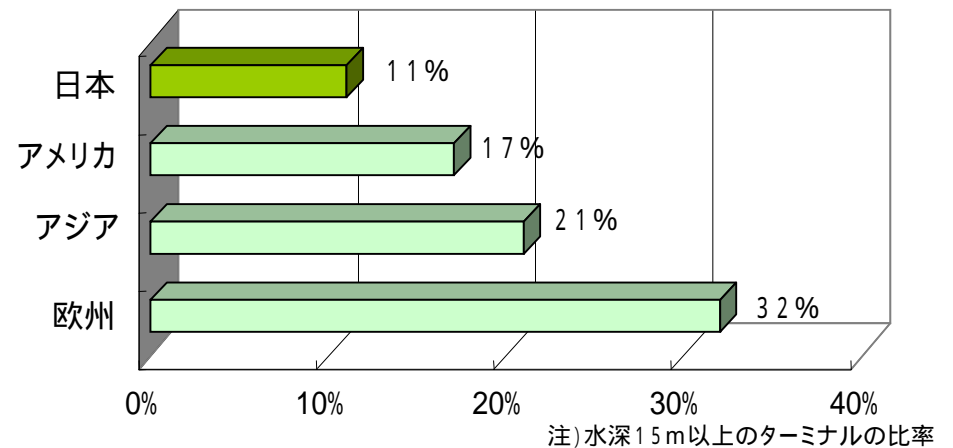
島国日本のボトルネック

首都圏の海の玄関口が危ない!

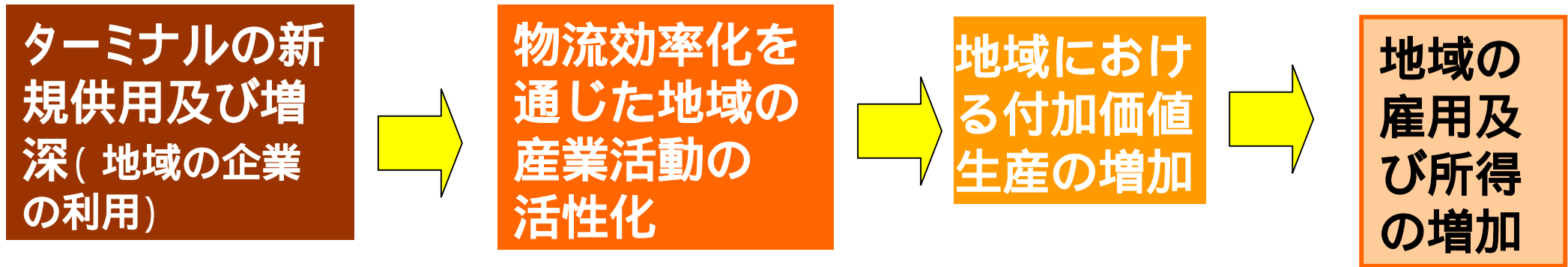
暗礁(第三海堡)により浦賀水道は東京湾の難所



コンテナターミナルの大水深化が遅延



多目的国際ターミナルの地域経済 活性化への連鎖

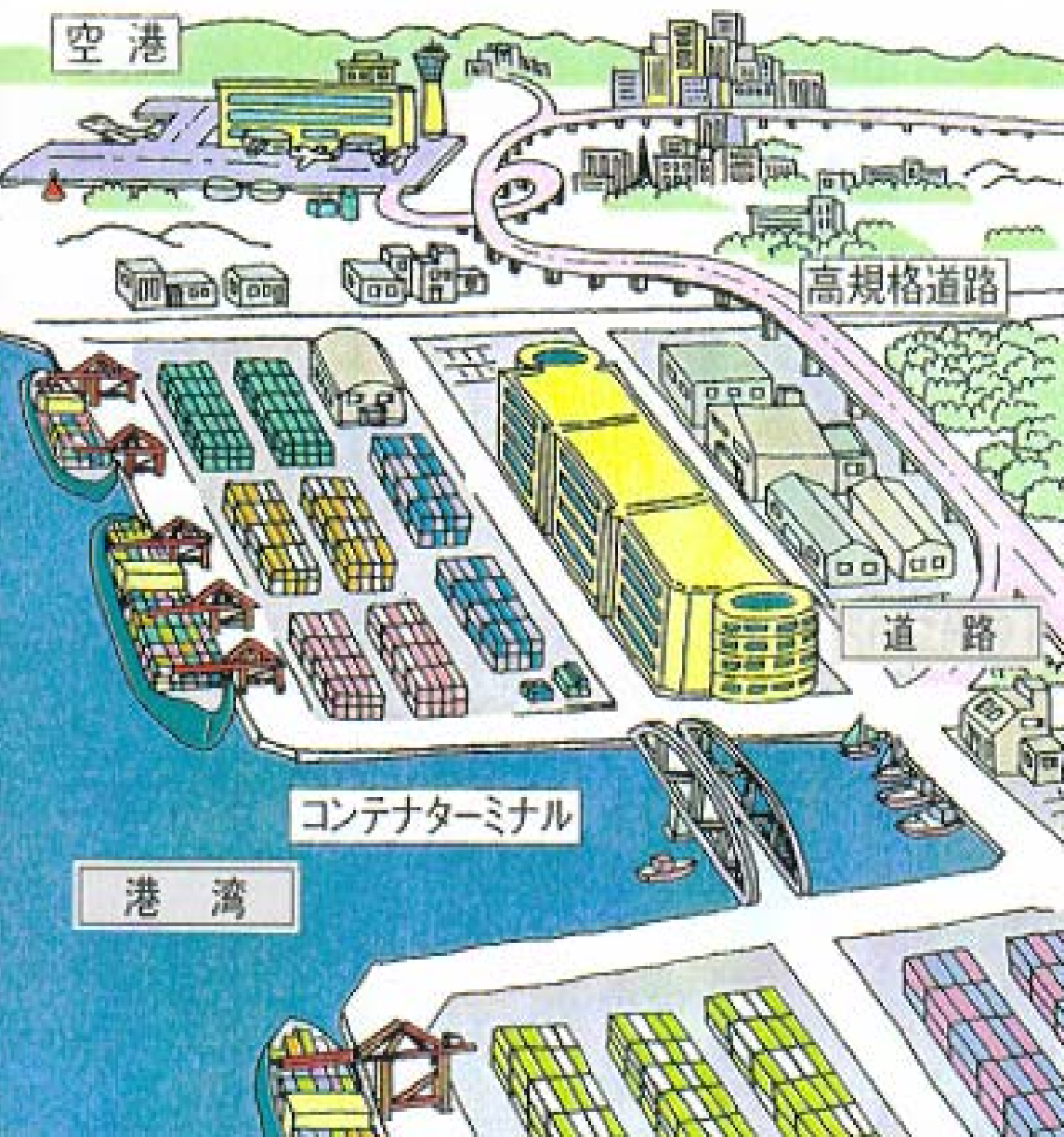


港湾ストック 1,000 億円の増加は、我が国の GDP を約 2 兆円押し上げる効果を発揮！

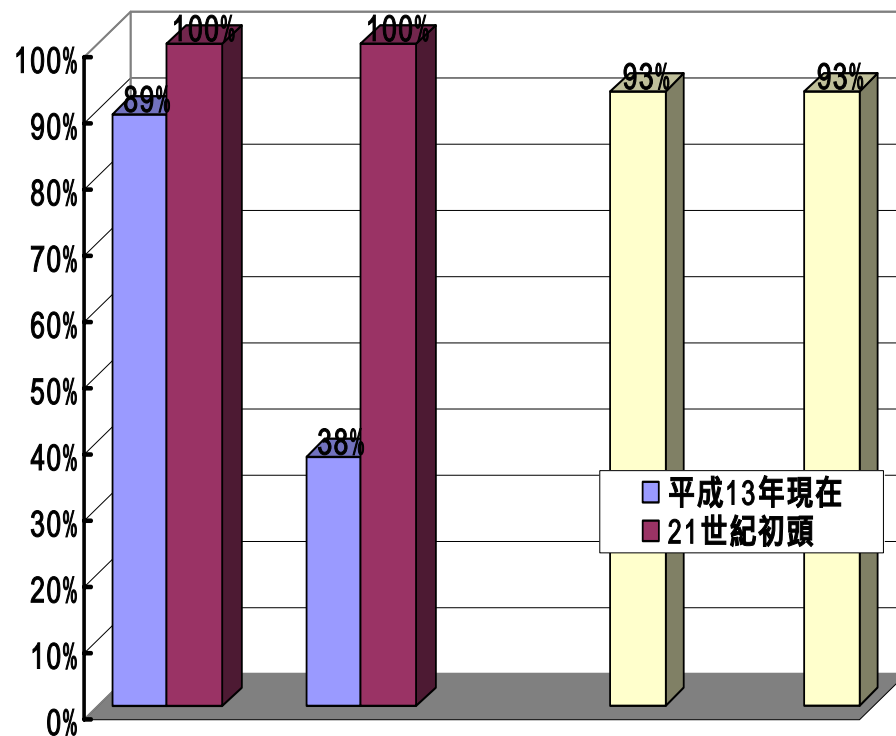
マクロ経済学及び計量経済学の手法を用いた筑波大学の推計結果
(1970年～1993年のデータに基づく)

マルチモーダル交通体系の整備

港湾・空港と内陸道路網の有機的な連絡の促進



港湾から自動車専用道路ICへ10分
以内の連絡割合



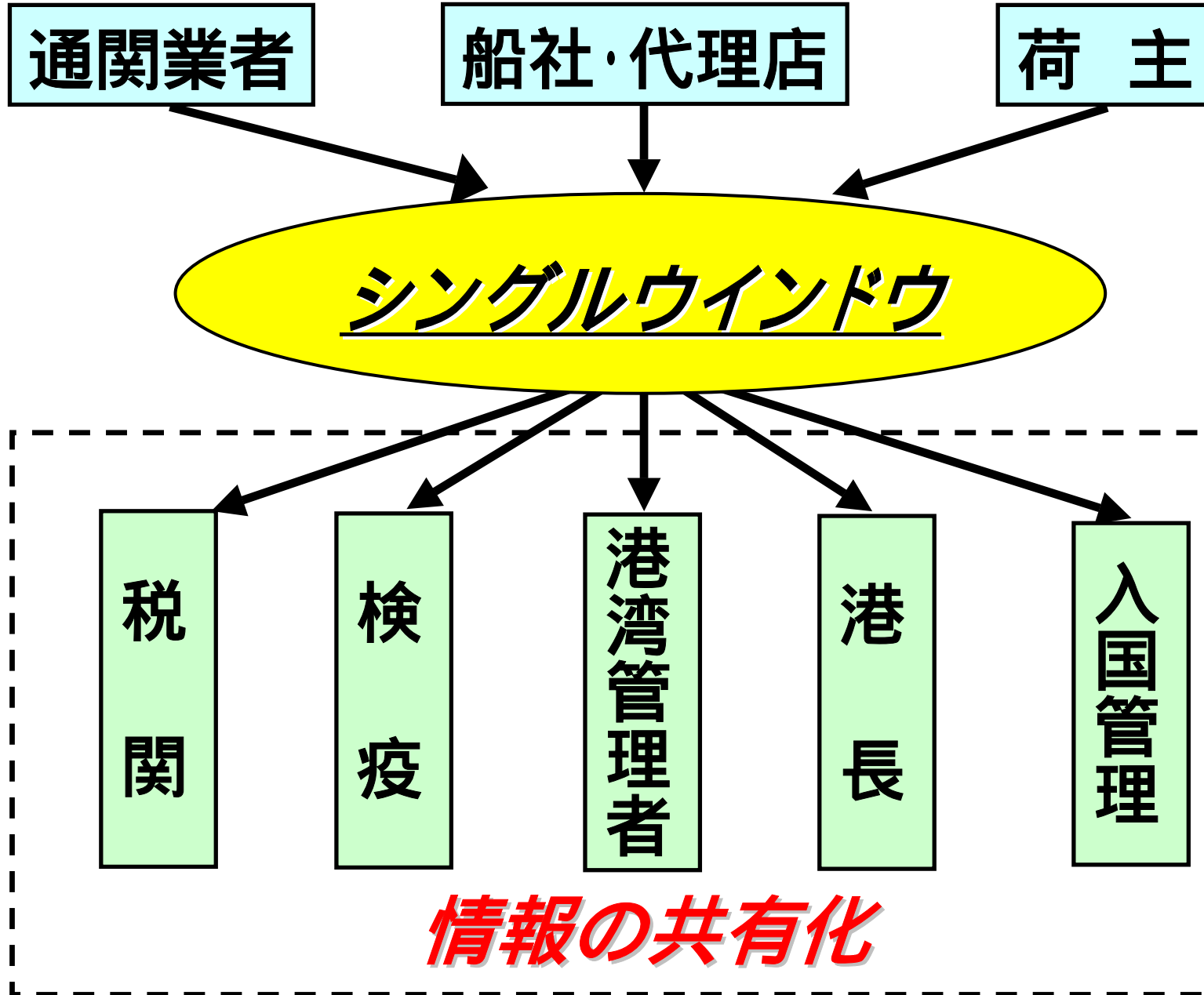
中核・中核港湾

フェリー港湾

アメリカ

欧州

港湾諸手続のワンストップ化と シングルウィンドウ化の推進



総合リサイクル物流ネットワークの理念

